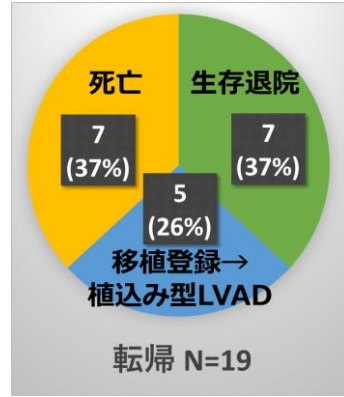
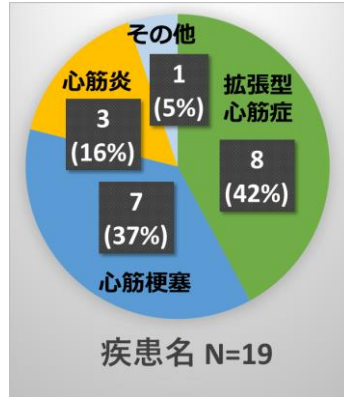
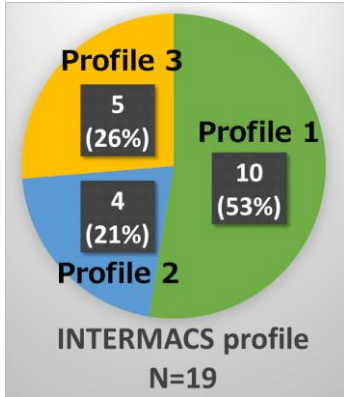


“人と人、病院と病院、重症心不全の患者さんをVAD・移植へ「つなぐ」お手伝いをする、それが東京女子医大のBIND Teamです。”

BINDチーム連絡先：

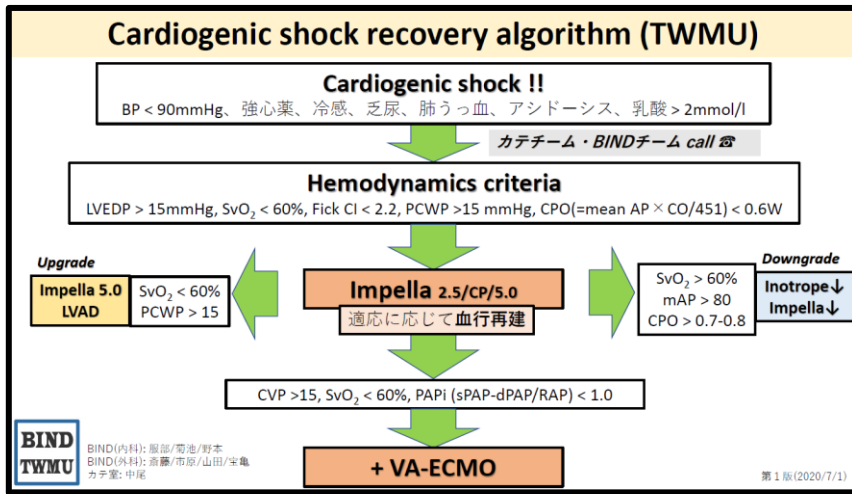
| twmu.bind@gmail.com

2020年度 重症心不全紹介転院症例の振り返り(profile1~3)



INTERMACS Profile
 *Profile1 :crash and burn
 *Profile2 :progressive decline
 *Profile3 :inotrope dependent

※診療支援・往診のみの症例、当院の症例はのぞく



*ECMO, Impella装着下での転院搬送症例も多くご紹介いただきました。

*病院間のスムーズな連携(BIND)が重要です。

*院内での機械的補助循環(MCS)導入のプロトコルを作成しました。

*さらなる成績向上を目指し精進してまいります。

心不全パンデミックを目前とした今、慢性心不全患者さまに対しては専門スタッフによる早期からの治療介入が必要です。当院では、適切な治療を適切なタイミングで提供すべく、循環器内科と心臓血管外科からなる心不全サポートチーム (BINDチーム) を結成しています。貴院との連携をさらに深め、より良い治療の提供を目指しています。

東京女子医科大学大学院 重症心不全制御学分野 教授 布田伸一

BINDチームの面々
 (まず、医療班)

上記ご挨拶いたしました布田です

循環器内科の服部英敏です。CCU実務担当です。重症患者さんから移植患者さんに最良治療を心掛けております。

循環器内科の野本美智留です。ICU、CCU、カテ室、病棟、等、機動力を発揮して重症患者さんの治療に尽くしております。

心臓血管外科の齋藤聡です。長年VADをはじめとする重症心不全治療の発展に携わってきました。

心臓血管外科の宝亀亮悟です。ICUの要です。BINDチームを強くします。

心臓血管外科の市原有起です。医局長も務めています。VADから移植まで医局員全員がサポートしています。

循環器内科の菊池規子です。病棟医長です。重症患者さんの入院はお任せください。移植患者さんのケアも大丈夫です。

